

取組事例 生涯活躍のまち整備事業

(江別市)

江別市では、年齢や障がいの有無を問わず、多世代が集い、交流するとともに、市内に4つある大学等の特色ある地域資源を活用することにより、すべての市民が市外に転出することなく、生涯にわたって暮らし続けられるまちづくりの実現を目指している。

関連数値目標・KPI

	基準値 (H30)	実績 (R3)	目標値 (R6)	進捗率 (%)
江別市が暮らしやすいと思う市民割合	78.5%	77.3%	83.0%	93.1%
生涯活躍のまちの拠点エリアにおける居住者・入居者数	—	227人	258人	87.9%
健康を維持するために心掛けていることがある市民割合	88.8%	78.0%	90.0%	86.7%

健康

○主な取組

スポーツや介護予防の取組や、大学版出前講座など地域資源を活用した健康づくりの実施。

- ・えべつオリジナルリズムエクササイズ「E-リズム」の普及



取組事例

交流・居場所

○主な取組

地域交流拠点施設「ココルクえべつ (R3.9.1全面オープン)」を中心とした多世代が集い交流できる場を提供。

- ・多世代交流サロン
- ・交流農園での収穫イベント



活躍・しごと

○主な取組

中高年齢者等の就業の場の整備のほか、「生きがい就労」支援やボランティアの斡旋を実施。

- ・福祉事業所合同説明会の開催
- ・「ココルクえべつ」内のパン工房や介護施設等において、就労の場を確保



誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくりを推進。